

全図書館スタッフがフェイスバッジを装着完了！

—“MY FACE” マスクの下の笑顔を伝える新しいコミュニケーション—

MY FACE（マイフェイス）とは、自然な笑顔を名札代わりにしたフェイスバッジを身に着けるプロジェクトです。コロナ禍の現在、マスクで顔が隠れることにより、今までどおりのコミュニケーションが取りにくい状況が続いています。マスクの下の笑顔を伝える新しいコミュニケーションとして、本日より、全図書館スタッフがフェイスバッジを身に着け、今までどおりの笑顔で市民のみなさまをお迎えします。

【MY FACE 概要】

1. MY FACE とは 自然な笑顔を名札代わりにしたフェイスバッジを身に着けるプロジェクト。新潟出身のヘアメイクアップアーティスト佐藤 圭（さとう けい）氏による「マスクをしていても笑顔を伝えたい。笑顔が見えれば、思いはきっと伝わるはず。」という思いからスタートし、県内多数の企業に広まってきている。
2. 着用開始 4月22日（木）
3. 着用者 全図書館スタッフ（総勢 23名）
4. 着用例



▲図書館スタッフの笑顔を切り抜いて作成したフェイスバッジ（実物）

◀図書館スタッフが上記フェイスバッジを身に着け、マスクをしていても笑顔で皆さまをお迎えします！（もちろん、マスクの下も笑顔100%！）

4. 問合せ先 燕市立図書館 TEL0256-62-2726

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：竹田、石村
電話：0256-77-8366（直通）